

		データ、情報、知識との関係		
行為	意志(P)	行為主体における行為の発動根拠 意志⇔感情⇔知識（精神、理性、自己以外の何者によっても妨害され得ない ----をしたい。----が欲しい。 * マスコミ情報など受動的情報の影 * 他人の行動に影響を受けやすい	個人の知識が大きく関与 専門知識 一般知識 単純な知識	
	意図	しようとしている目的や考えている 日本国語大辞典 目的の設定 目標の設定（到達目標） * 目的が持てないのは意志がないか * 目的と目標を明確にすると効率的	知識、情報が大きく関与	意志的行為
	企図(I)	くわだて、もくろみ、企画、計画 日本国語大辞典 手段の選択 実行可能な選択肢から最適な手段を選択する * 情報を多く収集することにより選択肢が増え、目的に早く到達できる	知識、情報、データが大きく関与	情報の収集 情報の選択 情報の整理 情報の加工 情報の分析、判断 意志決定
	意志決定(I)	特定の目的について企図の実行を判断する 行動しない意志決定もある (I) * 目的、目標が明確なほどの確な判断が可能		
	行動(P)	身体的行動（他人が認識できる） 刺激に対し無意識に反応する動物的行動は行為の結果の行動ではない 行動により他人に理解され行為が完結する* 意図、結果について法的責任、道徳的善悪が問われる * 意志が同じでも使用した情報により行動が異なる	新しい知識、情報、データとなる	情報発信

確認問題

知識は、____ 一般的に使われるものとして体系づけられた____ である。
知識は、存在する複数の情報やデータを____ なく、____ 的に説明できる内容である。
データは、まだ____ づけされていない____、符号、文字の系列である。
データは、____ されていない、____、____ などを羅列したものである。
____ とは知識の構造を変えるものである。
情報は____ されたデータである。